

# 実質収支の状況（一般会計）と今後の見通しについて

（単位：百万円）

区 分		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
		決 算	決 算	決 算	決 算	決 算	9月補正後予算
歳入	市 税	32,001	33,979	33,856	32,652	32,343	31,955
	地 方 交 付 税	34,002	32,717	33,238	34,523	36,461	36,271
	そ の 他	60,313	56,844	55,536	63,603	58,037	64,861
	歳 入 計	126,316	123,540	122,630	130,778	126,841	133,087
歳出	人 件 費	26,199	24,897	23,893	22,993	21,614	21,909
	扶 助 費 等	29,858	30,344	30,623	32,234	36,187	37,736
	公 債 費	13,772	13,935	14,334	14,560	14,069	14,755
	普通建設事業費	12,824	10,405	9,502	11,425	10,253	10,926
	繰 出 金	16,469	16,416	13,883	14,188	14,618	15,101
	そ の 他	26,771	26,822	29,463	34,441	28,990	32,660
	歳 出 計	125,893	122,819	121,698	129,841	125,731	133,087
歳入歳出差引額 a		423	721	932	937	1,110	0

平成24年度以降の見通し	
人口減少および景気低迷の影響による減	
H27以降合併算定替終了による減	
H23交付税 予算36,271→決定35,482 (△789)	
H24退職手当のピーク	
生活保護費などの増こうによる増	
普通建設事業費の減少に伴う償還額の減	
H24以降国際水産・海洋総合研究センター、(仮称)函館アリーナ整備	
介護保険事業や後期高齢者医療事業繰出金などの増加	

※現行ベースでは、財源不足が圧縮される要素は少ない

（歳入のうち財源調整分《再掲》）

退 職 手 当 債 b	1,067	2,230	2,149	2,000	0	2,200
基金の取り崩し c	1,400	1,000	0	0	0	900

実質的収支 a-b-c= d	△ 2,044	△ 2,509	△ 1,217	△ 1,063	1,110	△ 3,100
----------------	---------	---------	---------	---------	-------	---------